

講義名：外国史 03<春集> 曜時1：火3 担当教員名：梅田 百合香		ナンバリングコード：HIST1020 曜時2：金2	
研究室：聖アンデレ館11階1116号室		オフィスアワー：火曜日2限	メールアドレス：
授業形態			
『講義』			
講義・演習概要			
本講義では、教職を目指し、中学・高校で歴史教育に従事することを想定している学生を前提に、世界史とわけ西洋史について、現在の研究水準を踏まえううえで近世から現代までの通史を解説するとともに、映像資料などを用いながら臨場感ある授業を進めていく。			
学習(到達)目標			
受講者は、教育目標を達成するための西洋史の基礎的学力を身につけることを目標とする。			
講義・演習計画			
【第1回】 講義ガイダンス 宗教改革	【第16回】 帝国主義と列強の展開Ⅱ—ロシア、オーストリア、イタリア		
【第2回】 ヨーロッパ諸国の抗争と主権国家体制の形成	【第17回】 世界分割と列強対立		
【第3回】 重商主義と啓蒙専制主義Ⅰ—イギリス革命と絶対王政	【第18回】 第一次世界大戦とロシア革命Ⅰ—第一次世界大戦の勃発		
【第4回】 重商主義と啓蒙専制主義Ⅱ—プロイセン、オーストリア、ロシア	【第19回】 第一次世界大戦とロシア革命Ⅱ—ロシア革命		
【第5回】 重商主義と啓蒙専制主義Ⅲ—ヨーロッパ諸国の海外進出	【第20回】 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国Ⅰ—ヴェルサイユ条約とワシントン体制		
【第6回】 アメリカ独立革命	【第21回】 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国Ⅱ—第一次世界大戦の各国への影響		
【第7回】 フランス革命とナポレオンⅠ—革命の勃発	【第22回】 世界恐慌とファシズム諸国の侵略Ⅰ—世界恐慌		
【第8回】 フランス革命とナポレオンⅡ—ナポレオンの帝国	【第23回】 世界恐慌とファシズム諸国の侵略Ⅱ—ナチス=ドイツの成立		
【第9回】 ウィーン体制の成立Ⅰ—ウィーン会議	【第24回】 第二次世界大戦Ⅰ—ナチス=ドイツの侵略と開戦		
【第10回】 ウィーン体制の成立Ⅱ—1848年革命	【第25回】 第二次世界大戦Ⅱ—アジア・太平洋戦争とアメリカの参戦		
【第11回】 ヨーロッパの再編と新統一国家の誕生Ⅰ—ロシア、イギリス、フランス	【第26回】 戦後世界秩序の形成		
【第12回】 ヨーロッパの再編と新統一国家の誕生Ⅱ—イタリア、ドイツ、非列強国家	【第27回】 米ソ冷戦の激化と西欧・日本の経済復興		
【第13回】 南北アメリカの発展Ⅰ—ラテンアメリカ	【第28回】 第三世界の台頭と米・ソの歩み寄り		
【第14回】 南北アメリカの発展Ⅱ—南北戦争	【第29回】 社会主義世界の変容とグローバル化の進展		
【第15回】 帝国主義と列強の展開Ⅰ—イギリス、フランス、ドイツ	【第30回】 まとめ		
成績評価の方法			
試験	100%	レポート	その他
コメント	小テストを5回実施する(各20%)。学習目標に対応するテーマに関する選択式問題を出題する。授業内容を踏まえた基礎的学力が身につけているかどうかを評価する。小テストは抜き打ちで行う。		
テキスト			
著書	木村靖二・岸本美緒・小松久男編	タイトル	詳説世界史研究
ISBN	978-4-634-03088-6	出版社	山川出版社
教科書購入区分	大学オンライン販売	備考	
著書		タイトル	
ISBN		出版社	
教科書購入区分	選択なし	備考	
著書		タイトル	
ISBN		出版社	
教科書購入区分	選択なし	備考	
参考文献			
事前および事後学習の指示(事前学習 60 時間・事後学習 60 時間)			
講義中はノートを取り、授業後テキストと自分のノートを読み返し復習すること。復習後、自分のノートをもう一度まとめ直し、次回の講義内容に備え予習すること。			
その他備考(担当教員用)			
キーワード			
備考(管理者用)			